

中小企業等経営強化法の経営力向上設備等のうち収益力強化設備に関する
投資計画実施状況報告書（○回目）

令和○年○月○日

経済産業大臣 殿

確認書の大臣名上
に記載の日付

住 所 大阪市中央区大手前1-5-44
名 称 株式会社●●●●
代表取締役 ○○ ○○

令和○年○月○日付けで確認を受けた中小企業等経営強化法の経営力向上設備等のうち収益力強化設備に関する投資計画の実施状況を下記のとおり報告します。

〔確認書番号〕 20●●●●●●●●近畿経設申請第●号

確認書の右上に
記載されています

20●●●●●●●●近畿経設申請第●号

1. 収益力強化設備の導入状況等

①収益力強化設備等の導入状況

変更を受けた場合は、変更の確認書に記載されているものを
併記

（記載例）

令和○年○月○日付けで確認を受けた中小企業等経営強化法の経営力向上設備等のうち収益力強化設備に関する投資計画に基づき、設備を導入した。
プレス機器（PR12345）について、当初の計画では令和4年4月の導入を予定していたが、仕様の決定に時間を要したことから、計画よりも2カ月遅い令和4年6月に導入した。
空調設備（HM4321）について、工事費用が当初の想定より安価であったことから、全体の金額が減少した。

②投資計画の実施状況（効果等）

（記載例）

プレス機器（PR123-45）の導入が遅れたため、当初の投資計画に遅れが生じたが、従前の設備に比べて、歩留まり率の改善、及び生産量および販売量の拡大が図れている。

具体的には、歩留まり率が2%改善し（97%）、投入量を増加させたことから、高性能エンジン部品の年間生産量は 11,737 トンまで増加した、また、売上についても、当初想定よりも受注を獲得でき売上拡大を図れたため、販売数量は 11,637 トンまで伸びた。

今後も生産ラインの効率化を図り、歩留まり率を当初予定の99%まで改善することで、更なる経営力の向上を行う。

2. 導入した収益力強化設備の内容（必要に応じて別紙）

	取得 年月	設備等の 名称/型式	所在地	設備等 の種類	単価 (千円)	数量	金額 (千円)	用途
1	令和 4年 6月	プレス機器 /PR12 3-45	大阪府 大阪市	機械装 置	40,000	1	40,000	高性能エ ンジン製 造
2	令和 4年 4月	空調設備/ HM43 21	大阪府 大阪市	建物附 属設備	14,500	1	14,500	同上
3	令和 4年 4月	測定機器/ FR21 -2	大阪府 大阪市	器具備 品	45,000	1	45,000	同上
計							99,500	

3. 投資利益率の状況

別紙

4. 税制措置の利用状況

設備の種類	資産の種類	取得金額（千円）	特別償却の場合は償却額（千円）	税額控除の場合は税額控除額（千円）
プレス機器/P R 1 2 3-4 5	機械装置	40,000	0	4,000
空調設備/HM 4 3 2 1	建物附属設備	14,500	14,500	0
測定機器/F R 2 1-2	器具備品	45,000	45,000	0
計		99,500	59,500	4,000

5. 導入した収益力強化設備に係る部門等に属する従業員数 30人